

# 第 2 章

【プログラム編】プログラムを選んで実践してみましょう！



あなたの学校は、どれに近いですか？実態に合わせて、必要なプログラムを選びましょう。

👉P8【プログラム1】A-①  
「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)ってなあに？」

「コミュニティ・スクールが始まりましたが、校長先生や教頭先生にししか関係のないことと考えている教職員が多いようです。全教職員に当事者意識をもって欲しいです。」



👉P10【プログラム2】A-②  
「なぜ今、地域との連携・協働が必要なの？」

「本校はすでにたくさんのボランティアさんに入っていていただき、学校と地域の連携・協働活動がうまく行われています。これ以上必要ない気がするのですが・・・。」



👉P12【プログラム3】B  
「地域との連携・協働の手順を確認しよう」

「学校と地域の連携・協働活動に一生懸命なのは、いつも同じ先生ばかりです。これから挑戦してみたい！という先生方にも気軽にチャレンジして欲しいです。」



👉P16【プログラム4】C-①  
「フィールドワークに出かけよう」

「よその地域から通勤している教職員が多いため、学校のある地域にどんな教育資源があるのか分かりません。みんなで“せんせいたちのまちたんけん”に出かけてみたいです。」



👉P18【プログラム5】C-②  
「もっと教えて 地域のこと」

「そもそも学校にとっての“地域”とはどんなところなのでしょう？団体や祭り、イベント、年中行事、民俗行事のことなど、地域のことを一番知っている方に聞いてみたいです。」



👉P20【プログラム6】C-③  
「地域学校協働活動を見直そう」

「恒例になっている活動がありますが、何のためにやっているか本来の目的が曖昧になっているものもあります。それぞれの活動の点検・見直しを行いたいです。」

